



市立岸和田市民病院だより

# うらら

第 2 号  
2014年 2月

【発行】  
市立岸和田市民病院  
広報委員会

## 【特集】 地域医療連携に 取り組んでいます



当院は泉州地域唯一の国指定“地域がん診療連携拠点病院”です

### 【目次】

- P.2 … 産婦人科再開のご挨拶
- P.3 … 写真館  
(合同講演会・クリスマスロビーコンサート)
- P.4 … 地域医療連携に取り組んでいます
- P.6 … 診療科Pick Up (消化器内科)
- P.7 … 葉のお話・栄養ミニレシビ
- P.8 … 診察予定表

### ～基本理念～

- ・市民の皆さんが安心して心のこもった良質な医療を受けられる病院をめざします。
- ・患者さん一人ひとりの権利と安全を確保し、絶えず向上心をもって皆さんに信頼されるよう努めます。

### ～基本方針～

- ・市民の皆さんが安心して良質な医療を受けられるように高度・専門医療と救急医療を充実する。
- ・患者さんが医療の中心であることを忘れず、個人の知る権利と決定する権利を尊重する。
- ・患者さんと職員の安全を確保する。
- ・地域の中核病院として地域医療連携を推進する。
- ・職員の教育・研修を充実し、絶えず向上心を持って努力する。



温かい心をもって、  
良質で高度な  
医療を提供します。

## 産婦人科再開のご挨拶

副院長兼産婦人科部長 出口昌昭

このたび平成25年10月1日付けで、産婦人科部長に着任いたしました。

私は、昭和58年大阪市立大学医学部卒業後、同附属病院で研修を開始、昭和60年より大学院進学、平成元年大学院終了後、大阪市立十三市民病院・大阪市立総合医療センターに勤務、医師としてのキャリアはほぼすべて大阪市立の病院で過ごしてまいりました。

市立岸和田市民病院の産婦人科の状況については、私自身が旧市民病院で出生し、実家が宮本町で（旧姓は津村です）、中央小学校を万博開催の年1970年に卒業した事もあり、大阪市内の病院で勤務しながらも、ある程度は把握していたつもりです。

平成17年に市民病院産婦人科の常勤医が不在となって以降、泉州地区の周産期医療体制については集約化が進み、現状では岸和田市内の妊婦さんの約3分の2が市外で出産されています。しかしながら、分娩施設の集約化のすすむ日本国内の調査でも、自身の生活圏内に在る分娩施設や病院での出産の方が満足度が高いことが示されており、市民病院での分娩再開への希望が根強くあった事は理解できます。

産科に関しては、安全で安心、そして満足度の高い分娩が提供出来るよう、追加の産婦人科医と助産師の確保、医療機器や病棟の整備を現在進めており、来年度早期の里帰り分娩を含めた分娩受入れ開始を目指しています。

婦人科に関しては、泉州地区における唯一の国指定がん拠点病院として整備された高度で先進的ながん診断治療機器や診療体制が既に整っており、今回赴任した私を含めた3人はいずれも婦人科腫瘍専門医であることより（昨年10月現在、大阪府下の婦人科腫瘍専門医の総数48名です）、婦人科領域の治療に関しては進行がんの集学的治療（手術療法・抗癌化学療法・放射線療法）から、腹腔鏡下手術等の低侵襲治療に至るまで、あらゆる診療に対応できるものと自負しております。

8年半のブランク後の再開は想像以上にハードルが高いと現在実感しています。

今後、岸和田市・泉州地区の各病院・産婦人科医院と連携を強化し、役割分担を図りながら地域の産婦人科医療に貢献してゆきたいと考えています。



平成25年10月、産婦人科に3名の医師が着任し、婦人科診療を開始しています。

産科については、来年度早期の再開に向け準備を進めています。



出口副院長



松本主任医長



西村医長

## 写真館

### 第4回泉州がん拠点病院合同講演会

泉州地域では、がん医療推進活動の一つとして2010年よりがん診療連携拠点病院の7施設が協力し、市民の方へ向けた合同講演会を開催しています。



昨年11月16日(土)、“緩和ケア”をテーマに、がんと診断された時から患者とご家族が抱える様々な悩みや苦痛に対し適切なケアが受けられるよう、当院緩和ケア内科部長の川島正裕医師と、がん患者の在宅診療を積極的に行っておられる出水クリニック院長の出水明医師に講演いただき、83名の方にご参加いただきました。

## クリスマスロビーコンサート



昨年12月12日(木)、1階ロビーでクリスマスコンサートを開催。ボランティアの方にアコーディオンの演奏と歌声をご披露頂きました。



演奏に合わせ、参加者も一緒にクリスマスソングを歌うなど、楽しいひとときを過ごしました。

## 広報誌 うらら

「うらら」は、空が晴れて日が柔らかくのどかに照っている様子を示しています。春うらら・麗か（うららか）など、とても素敵な響きをもつ言葉です。泉州地方では、わたし達・おれ達という意味で、「うらら」や「おらら」が使われていました。いつまでも、わたし達・おれ達に愛される市民病院でありたいとの願いをこめて、「うらら」と名付けました。



このマークは岸和田市の頭文字「K」と「若葉」をモチーフに大空に飛び立つ鳥をイメージしています。「若葉」には若々しさや、健康、信頼関係。そして質の高い医療を温かい心で市民のみなさまに提供する心を表現しています。また飛び立つ「鳥」には地域医療の中核病院として、地域とともに発展していく姿を表現しています。

## 地域の先生方と役割分担して、地域医療を推進しています

市立岸和田市民病院では、「かかりつけ医」と病院がそれぞれの役割分担を明確にして、お互いに協力、患者さんの健康を地域全体でお守りすることができるよう地域医療連携を推進しています。

普段の健康管理に関する相談や高血圧・糖尿病などに代表される生活習慣病などの慢性疾患の治療は、お近くの診療所の先生（かかりつけ医）が患者さんの日常生活に密着した診療を行い、かかりつけ医では行っていない専門的な検査や治療、入院が必要となった場合には、市民病院で治療を行うというように、病状に応じた医療の役割分担を行っています。



登録医の先生方をご紹介します。

### お問い合わせ先

地域医療センター ☎072-445-1000(代) [月曜～金曜 9:00～17:00]

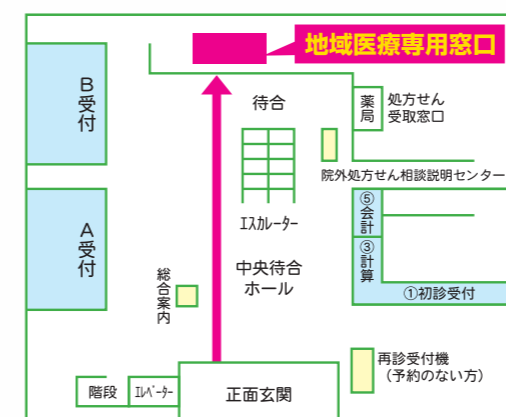
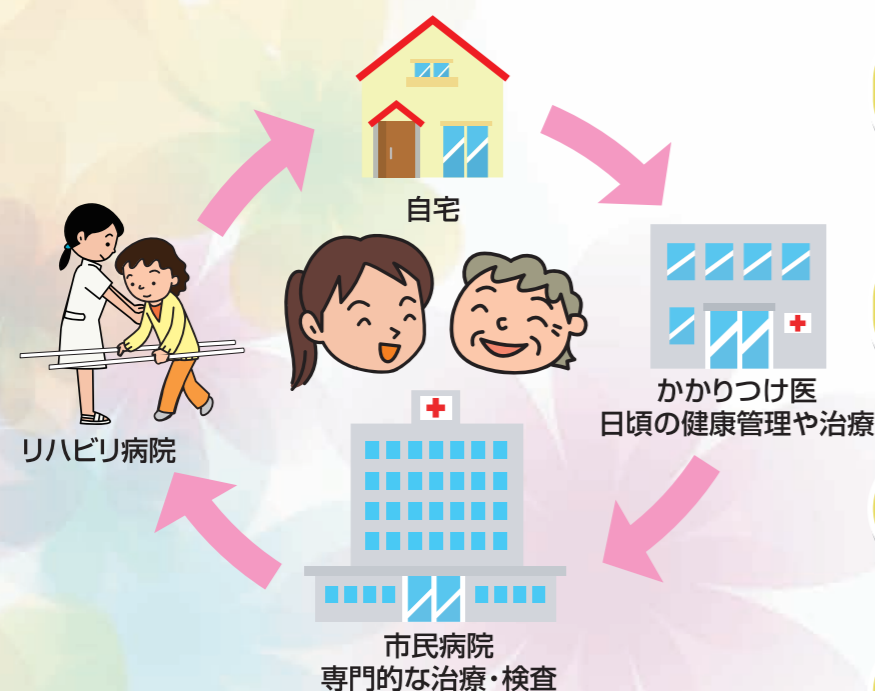
## 気軽に相談できる「かかりつけ医」をもちましょう

患者さんの軽症の病気や、ご家族の健康などにも気軽に相談に乗ってくれる「かかりつけ医」をぜひ持ちましょう。当院と連携しているかかりつけ医は、岸和田市内・市外を含め約400名の先生方がいらっしゃいます。病気の症状に応じて専門的な治療が必要な場合には、かかりつけ医から連絡を受け、当院での治療や検査が受けられるように速やかに手続きを行います。かかりつけ医の先生から連絡をいただければ、初めて市民病院に受診される方であっても日時の予約が可能ですので、待ち時間の無駄もなく大変便利です。また紹介状をお持ちであれば、初診時の特定療養費（当院では1,050円）は不要となります。

入院中は、必要に応じて、地域のかかりつけの先生に来院していただき、市民病院の主治医と協力して連携を取りながらの診療（共同診療）も行っています。病状が安定すれば、また元の医療機関に戻って治療を続けたり、自宅に帰れるようになるまでリハビリを受けられる病院に転院するなど、その時の患者さんの状態に最も適した場所で療養できるように医師・看護師をはじめ、様々な医療職が協力して支援・調整を行っています。

患者さんにとって必要な医療を地域全体で完結できるよう、今後もますます地域の医療機関と連携を強化していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

## かかりつけ医と市民病院の連携



予約票の記載時刻に地域医療専用窓口へお越し下さい。  
【ご持参いただくもの】  
\* 予約票 \* 紹介状  
\* 健康保険証、各種医療証

## 4月より 脳ドックを再開します

脳神経外科部長 橋本 憲司

今年4月より脳ドック診療を再開します。昨年、最新型3テスラMRIを導入し、これまで以上に正確な診断をご提供することができます。日程や予約方法など詳細については、次号及び病院ホームページ等でお知らせします。

### <脳ドックの目的>

脳卒中の原因となる危険因子や脳の初期異常、認知症の初期症状を発見して、早期に生活習慣改善や治療につなげ、病気の発症や悪化を予防することができます。

血縁者にクモ膜下出血や脳出血・脳梗塞にかかった人がいる方、心筋梗塞が狭心症のある方などにお勧めします。

### <検査内容>

頭部MRI、MRA検査、頸部血管超音波検査、神経学的診察、身体計測、血圧、心電図検査、血液検査、認知機能スクリーニング検査

## 安全でしんどくない内視鏡検査を目指して

消化器内科部長 梶村 幸三



しんどくない内視鏡検査でまず皆さんが思い浮かべるのは、寝ている間に検査をするということでしょう。

胃や大腸の内視鏡検査を眠った状態で受けていただくには、鎮静剤を投与しなければなりません。しかし、鎮静剤は100%安全というわけではなく、ふらついたり、あとから吐き気が出たりすることがありますし、稀ではありますがご高齢の方や体力が低下している方では呼吸ができなくなることもあります。このため、鎮静剤を使う場合は、お一人ではなくてどなたかに付き添っていただく必要がありますし、安全のため検査後2時間ぐらい観察用のベッドに寝てもらって様子を見せていただかなくてはなりません。検査は眠っている間に終わって楽だったが、帰宅後何時間もしんどくて大変だったという方もいらっしゃいます。

このような理由で、当科では鎮静剤は使っておりませんが、検査中の苦痛をできるだけ少なくするために、次のような対応をしています。

まず、胃内視鏡検査（胃カメラ）ですが、通常は口から内視鏡を入れて検査しますが、それが苦手な場合は、鼻から細い内視鏡を入れて検査します。これですと、のどの麻酔も必要なく、検査後すぐに帰宅することができます。安全な内視鏡検査としてお勧めする経鼻内視鏡検査です。口からの内視鏡検査が辛い方は、その旨主治医に遠慮なくお伝えください。

大腸内視鏡検査（大腸ファイバー）については、希望される方には、検査に先だって痛みをとるための鎮痛剤を使用しています。希望される場合は、検査予約時にお渡しする承諾書の鎮痛剤希望のところにチェックをお願いいたします。

### ～消化器内科のご紹介～

どこの病院を受診するかにあたって一番大切なのは、通院している病院に、急にしんどくなったらいつでも診てもらえるということです。夜中や休日に何かあった時に、日ごろ通院している病院に電話したら断られた経験はありませんか。

現在当院の消化器内科は8人体制で診療にあたっています。消化器的疾患であればすべての疾患（肝、胆、膵、胆道系、消化管）に急性慢性を問わず、ただちに対応できるように体制を整えています。

また、365日、24時間一般内科医が対応できない場合、消化器内科医が対応できる体制を整えています。

安心して受診してくださる環境を常に整えておくのが大切と考えています。

### お薬の話 正しい薬の使い方 <その1>

薬（くすり）を反対から読むとリスク（risk）となります。薬は使い方を間違えるとさまざまな問題を生じることがあります。患者さんのなかには、薬を“人にあげる”薬の種類が多すぎて名前すら知らない“説明書もよんでない”といった方もいらっしゃるのではないのでしょうか。しかし、薬の安全性確保のために使う側も正しい知識と理解が必要です。

薬には、本来の目的である病気の治療という作用と、望ましくない作用（副作用）が生じる事があります。この副作用には軽いものから重いもの、予期できるものからできないものまで様々あります。

風邪薬等に含まれる抗ヒスタミン剤は、眠気の副作用が報告され、ドライバーや

危険に従事する職業の方は注意が必要です。

また、薬と薬はもちろんのこと、薬と飲食物の“飲みあわせ”にも注意が必要です。“飲みあわせ”が悪いと薬の効果が十分得られなかったり、場合によっては薬が効きすぎてしまったりと重篤な作用を引き起こしかねません。例えば、Ca拮抗剤と呼ばれる降圧剤は、グレープフルーツと一緒に服用すると効果が強められることがわかっています。

このような問題を回避するためには“説明書”いわゆる“お薬説明書”を正しく理解することが重要となります。

今回は、正しい薬の使い方 <その2> “使用方法や服用量などの注意点”についてのお話です。

### 栄養ミニレシピ 新ごぼうと明太子のパスタ

【栄養量】1杯\* - 521kcal、食物繊維 8.7g、食塩 2.4g

旬の野菜を取り入れたメニューはいかがでしょう。

今回は新ごぼうを使った簡単で美味しいレシピをご紹介します。ごぼうは、中国では古くから薬草として用いられていましたが、日本に入り食用化されました。水溶性・不溶性の2種類の食物繊維を含むごぼうの整腸作用により、便秘や下痢を解消します。また水溶性の食物繊維は血糖値の上昇をおだやかにし、コレステロールの吸収を妨げ、体外に排出されやすくします。これらの作用は、糖尿病や脂質異常症の予防・症状改善に役立ちます。 栄養管理部



#### 材料（1人分）

パスタ（スパゲッティ）・・・80g  
 新ごぼう・・・50g  
 玉ねぎ・・・25g  
 しめじ・・・1/2パック（60g）  
 白ワイン・・・50cc  
 チキンブイヨン・・・100cc  
 にんにく・鷹の爪・・・少々  
 しょうゆ・・・2g  
 バター・・・5g  
 塩・こしょう・・・少々  
 オリーブ油・・・5g  
 明太子・・・15g  
 青じそ・・・1枚  
 すりごま・・・少々  
 すだち・・・1/2個

#### 準備

1. ごぼうは皮をむき、斜めにスライス（できるだけ薄く）にし、酢水または水につけておきます。
2. 玉ねぎはみじん切りにし、しめじは小房に分けておきます。
3. にんにくはつぶしておきます。
4. すだちは薄くスライスし、青じそは適当な大きさに切っておきます。
5. 明太子は皮を除いていきます。

#### ソース作り

1. フライパンにオリーブ油とにんにくを入れ、火にかけます。香りが出てきたら、ごぼう・玉ねぎ・しめじを炒めます。
2. 白ワインを注ぎ少し煮詰め、鷹の爪を入れ、塩・こしょうをします。
3. チキンブイヨンを入れ、水分が半分くらいになるまで煮詰めます。【チキンブイヨン1個を湯200ccで溶いたもの（通常より濃い目）】
4. バター・しょうゆを入れて味を調えます。

#### 仕上げ

1. 鍋に湯を沸かし、約1%弱ぐらいの塩を入れパスタをゆでます。【湯2リットルに塩大さじ1強（15～17g）】
2. ソースと合わせ仕上げます。
3. 器に入れ、明太子・青じそ・すりごま・すだちを盛り付けます。  
\*パスタは太さ1.4mmのフェデーリニが最適ですが、1.6mmや1.9mmのスパゲッティでもどうぞ。

# 診療予定表

※変更になる場合がありますのでお問い合わせください。  
 専門外来(予約制)についてはお問い合わせください。

(平成26年1月1日現在)

診療時間 午前(受付/ 8:00~11:00 診察/ 9:00~)  
 午後(受付/12:30~14:30 診察/13:30~)

● 診療あり △再診予約のみ

受付	診療科		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
A	整形外科	午前	●	●	△	●	● (第2週は休診)
		午後	△	△	△	△	△ (第2週は休診)
	消化器内科	午前	●	●	●	●	●
		午後	△	△	△	△	△
	総合内科 外科	午前	●	●	●	●	●
		午後	△	△	△	△	△
脳神経外科	午前	●	●	●	●	●	
	午後	△	△	△	△	△	
B	代謝・内分泌内科	午前	●	●	● (9:30~)	●	●
		午後	△	△	△	△	△
	血液内科	午前					△
		午後		●		●	●
	循環器内科	午前	●	●	●	●	●
		午後	△	△	△	△	△
眼 科	午前	△	△	△	△	△	
	午後	△		△		△	
心臓血管外科	午前	●		●		●	
	午後	△		△		△	
放射線治療科	午前	(完全予約制)	(完全予約制)	(完全予約制)	(完全予約制)	(完全予約制)	
	午後	(完全予約制)	(完全予約制)	(完全予約制)	(完全予約制)	(完全予約制)	
リハビリテーション科	午前	●					
C	形成外科	午前	●			△	△
		午後	●	● (13:30~)	●	● (13:30~)	
	耳鼻咽喉科	午前	●	●	●	●	●
		午後	△	(完全予約制)	(完全予約制)	(完全予約制)	△
	泌尿器科	午前	●	●	● (10:00~)	●	●
		午後	△	△		△	
腎臓内科	午前		● (1・3・5週9:30~)			△ (11:00~12:00)	
	午後		●		● (1・3・5週)	● (13:00~16:00)	
皮膚科	午前	●	●	●	△	●	
	午後	△	△	△	△ (15:00まで)	△	
精神科	午前	●				●	
	午後	△				△	
D	小児科	午前	●	●	●	●	●
		午後			△ (3・4週)		
	婦人科	午前	●	●	●	●	●
	午後	△		△	△		
E	神経内科	午前	△ (9:00~15:00)		△ (9:00~15:00)		
		午後					
	呼吸器科	午前	●	●	●	●	●
歯科口腔外科	午後	△	△	△	△	△	
	午前		●	●	●	●	
	午後		△	△		△	
F	乳腺外科	午前	●	● (最終週は休診)	●	●	●
		午後		△ (最終週は休診)	△	△	△
	腫瘍内科	午前	(完全予約制)	(完全予約制)		(完全予約制)	(完全予約制)
午後		(完全予約制)	(完全予約制)		(完全予約制)	(完全予約制)	
緩和ケア内科	午前			(完全予約制)			
	午後		(完全予約制)				



あけましておめでとうございます。  
 「うらら」第2号を無事発刊できました。創刊号での経験をふまえ、  
 内容やレイアウト、さまざまな角度から検討を行いました。読みやす  
 くなったでしょうか。  
 本格的な冬です。くれぐれもお身体にお気をつけ下さい。  
 平成26年 小寒



**市立岸和田市民病院**

〒596-8501 岸和田市額原町1001番地  
 TEL.072-445-1000 FAX.072-441-8812  
 URL <http://www.kishiwada-hospital.com/>